

*****木材団地ニュース*****



あたらゝき大地



大阪木材工場団地協同組合

1988年 9月号 No. 28

“第一回地域優良木工品・クラフト全国展”が

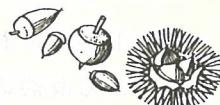
当団地で開催される

今年4月以降、グランドフェア企画委員会（委員長 橋本禎夫副理事長）によって進められてきたウッディ・グランドフェア'88はいよいよ開催まであと1ヶ月を残すのみとなった。この催しは、林野庁の「木材総合情報センター事業」の一環として全国的規模により、木製品（屋内屋外）木工クラフト等の作品を総合的に展示されるものである。

全国で第一回目の開催ということで、各方面から注目されている。同企画委員会では、このビッグな催しをサポートするために、従来から実施してきた「ウッドフェア（第4回）」、「木に関する講習会」や「木工教室」の開催、その他「木製迷路・出店」の設置、地元園芸組合による「大植木市」の開催等多彩な行事がこの期間に実施されることになっており、今回そのイベントの概要が次のように決まり発表された。

各イベントは、各々担当部会によって綿密な計画が立てられ、企画委員会としてもこのグランドフェアの名称に相応しいビッグな催しを成功裡に導くため目下受入体制の準備に大忙である。

ウッディ・グランドフェア'88



（名称） “ウッディ・グランドフェア'88” 第1回地域優良木工品・クラフト全国展。

（開催日） 昭和63年10月8日(土)～10月16日(日) 9日間

（開催場所） ウッドリーム大阪、木乾工場、組合会館、Bグランド

（主 催） (財)日本木材備蓄機構、(社)大阪府木材連合会

(主管) 大阪木材工場団地協同組合

(後援) 林野庁、大阪府、美原町、(財)国際花と緑の博覧会協会、(財)大阪21世紀協会、(社)全国木材組合連合会、全国森林組合連合会、木材需要拡大中央協議会

(協賛) 大阪木材青年経営者協議会、美原園芸組合他

(企画内容)



項目	実施期間(会場)	内容
地域優良木工品 クラフト全国展	10月8日~16日 (ウッドリーム大阪)	各都道府県より木工・木製品を出展
ウッドフェア	10月8日~10日 (木乾工場)	第4回木材団地ウッドフェア
植木市	10月8日~16日 (Bグランド)	美原園芸組合主催
講演会	10月11日~13日 (組合会館)	木のセミナー及びカルチャー教室他
木工教室	10月12日 (木乾工場)	婦人を対象とした木工教室
ウッドマーケット	10月8日~16日 (木乾工場)	全国木工・クラフト製品即売
木製迷路店	10月8日~10日・15~16日 (木乾工場)	金魚すくい・ヨーヨーつり他

〈理事会の議事録から〉



☆ 林野庁職員の当団地出向について

林野庁より木材流通に関する研修のため職員1名の当団地への出向申し出があり来る9月~12月の3ヶ月間、これを受入れることになった。

☆ 木乾工場における事務所の新築について

木乾工場内における用地の有効利用をはかるため、工場敷地内に散在し且つ老朽化している既設の休憩室、管理人宿舎、トイレ施設等を取りこわし、新しく一ヵ所にまとめて事務所(休憩室等を含む)を建設することになった。

☆ Cグランドへの食堂の設置について

組合所有地のCグランドに今回組合員用の食堂を設置することが決まり、運営を委託する業者として株式会社グルメ杵屋が指名された。

☆ 集合住宅の建設について

青南台の組合住宅用地に建設されることになった組合員(従業員)のための集合住宅について良質のモデル木造住宅を建設するため、公開設計コンペを実施することになった。

なおこの集合住宅の利用申込は去る7月末に締切り、現在18社より延29戸の申込みがあるが、建設可能戸数をにらみ調整される見込みである。

☆ 畑 良武弁護士の顧問委嘱について

組合の業務運営について今後新たに発生する法律関係の案件を相談していくため、畠 良武弁護士に顧問を委嘱することになった。

畠弁護士は和歌山県出身で、昭和9年12月10日生れ、昭和33年京都大学法学部卒業後、同38年に弁護士登録、58年近畿弁連理事に就任し、現在大阪市東区平野町5-40(長谷川第一ビル5F)に事務所がある。

なお畠弁護士には組合員の法律問題についても相談にのってもらえることになっている。

“木栄会”だより



☆ 夏季親睦バスツアーを実施

去る7月24日(日)、当会親睦委員会の企画による滋賀方面への標記バスツアーが会員とその家族ほか総勢95名(バス2台に分乗)の参加のもと盛況裡に実施された。

靈峰「比叡山」では、延暦寺の総本堂である根本中堂を参拝、清澄な空気、静寂の広がりの中で心に安らぎを得、豪華客船「ミシガン」での1時間半にわたる琵琶湖めぐりでは、湖上をふきわたる涼風をうけ解放感を味わった。

当日は参加者も多く古都近江において会員同志とその家族とが大いに親睦を深めた一日であった。

“郵便局”だより



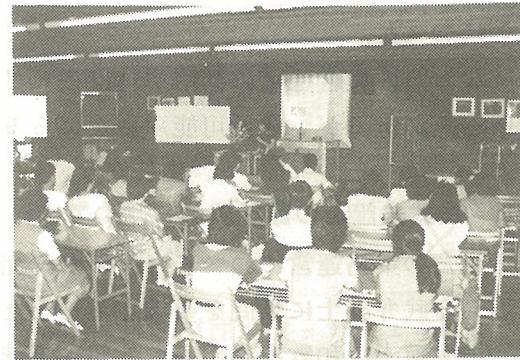
当「美原木材団地簡易郵便局」も皆様のおかげをもちまして、はや開局3周年を迎えました。これを記念して日頃の感謝をこめて、現在当郵便局では謝恩サービスを実施しています。期間は9月1日~9月30日までとなっており、当簡易郵便局利用の方にはもれなく抽選券を進呈(但し普通郵便物の取り扱いは除く)いたしますので、多数のご来局をお待ちしております。

“ウッドリーム大阪”だより

☆ 笑顔講習会開催

去る7月20日(水)午後2時より
笑い方についての講習会が開催された。

今回は、笑顔をテーマにした講習会であったこともあって、参加者55名のうち女性がほとんどであった。講師には、人生経験を生かしながら笑いの哲学を生み出し、幅広く活躍されている野坂礼子さんを迎えて、表面的な笑顔だけでなく心の中から湧き出てくる笑顔の大切さをおもしろおかしく講演された。参加された方々も、職場や家庭において笑顔で対応することが、いかにまわりの環境により影響を与えるかを理解できた有意義な講習会であった。

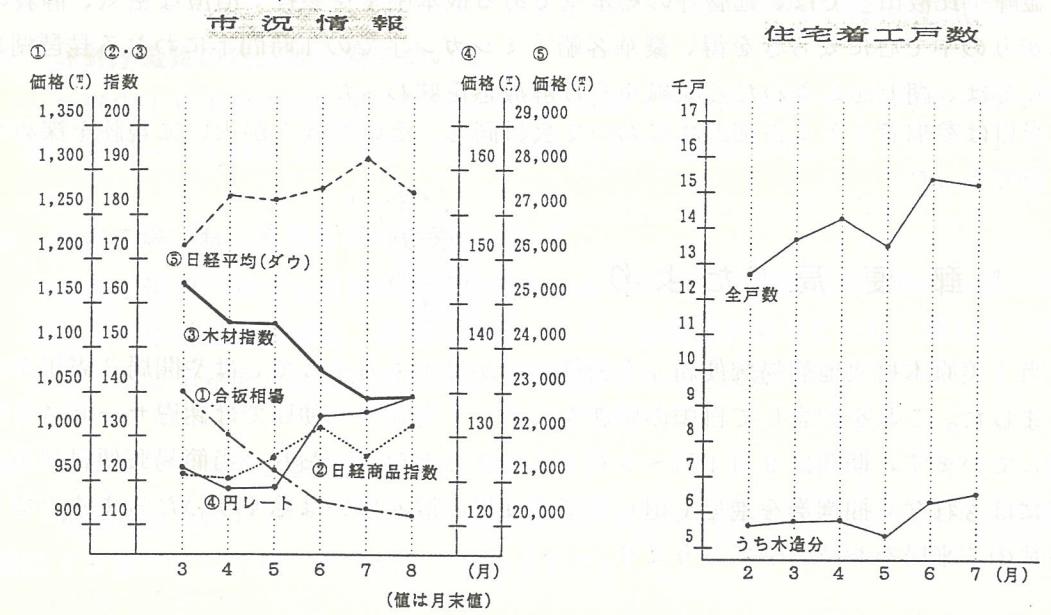


《笑顔講習会風景》

☆ 「てんびんの詩」映画会開催

去る8月26日(金)、午後5時より標記映画会が開催された。

今回は過去にも上映して好評であった「商い」の真髄と「子育て」の原点を探った第一部と商いとすばらしき人間関係を描いた第三部(激動編)を上映したが、人の心の大切さを、商いの真髄もまたこの一点にあることを、もう一度見つめ直すという点で、50名の視聴者から非常に有意義であったとの声が多く反響が大であった。



近畿日本鉄道の沿線風景

『ちょっと一言』

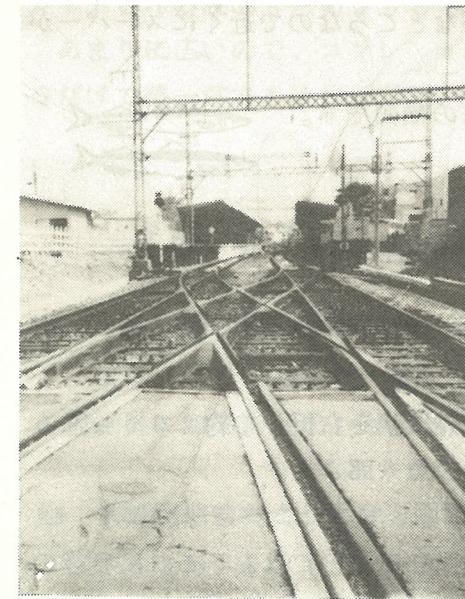
喜志運送株 河上正一



世はまさにスピードと選択の時代! 運送業界も数年前に宅配便が出現してから様変りした。如何なる遠方でも国内なら翌日には届く。この影響をモロに受けているのが一般の商流(工業製品等從来からの営業用)を扱う路線会社。宅配便は小物で定型箱型、従って地域別の自動仕訳が可能で然も一車の積載効率が抜群。片や商流は長尺・丸形・横横厳禁・梱包不能な機械類等雑多でタダの空気も相当積載する。仕訳は大半が手作業。午前必着が午後になっても苦情がくる。これでは……と最近になって路線各社は荷動き旺盛の追い風を受けて高姿勢に転じてきた。ゲテモノ(積み合せ難いもの)は取扱拒否、さもなくば割増料金適用といった具合。まさに客が選択される時代でもある。

地域あれこれ

4



今回は近鉄長野線である。長野線というのは、古市駅より河内長野に至る12.5Kmを指すが、昨62年11月に喜志駅・富田林駅間が複線になるまで、古市駅・喜志駅間以外は単線という大都市近郊線にしては天然記念物的なローカル線であった(今も大差はない)。

しかし、その歴史は比較的古く、富田林の越井氏・平尾の出水氏などの発起により明治31年3月、古市より道明寺を経由して大和川を渡り柏原まで、河陽鉄道というのが開通した。同35年には滝谷不動駅まで延長されている。従って、当時は大阪へ出るには柏原まで行って、そこからは今の関西本線に乗り継いで天王寺まで出たわけである。道明寺・阿倍野橋間が開通したのは25年後の大正11年のことであった(大阪鉄道による)。

ところが、柏原以西を同じ明治31年3月に開通させたのも大阪鉄道であったが、それは天王寺駅までではなく長居駅までであったという。この長居というのは今の阪和線の長居駅であろう。とすれば天王寺駅構内では、阪和線は2階で関西線は1階で

あるから柏原より長居へは直接には行けなかったことになる。昭和36年春に大阪環状線が開通したときも、1年ほどは西九条駅が1階と2階とに分れていて乗り換えねばならなかった。天王寺駅は昔は関西線から阪和線へ渡っていたのだろうか。次は長野線沿いの石川について。（田中繁男 記）

【団地ギャルの横顔】 ···· その4



株 中川木材店 夜久容子さん S38.1.30生
ウッド&ライフ事業部



会社では、商品の入出荷から受注、発注、営業事務、コンピューター（オペレーター）etc…なんでもこなすキャリアギャル（？）の容子さんは、今、テニスに熱中されており、毎日美原町内のさつき野テニスクラブに通っておられ、小麦色に日焼けした肌がとっても魅力的なギャルです。

スポーツはテニス、スキー etc…。趣味は、お菓子作りだそうです。好きな男性のタイプは、いろいろあって一言では言い表わせないとか。ちなみに結婚については、適齢期にこだわらずチャンスがあればいつでもしたいとのこと。

木材団地についての印象は、買物をするのに遊びなところなので近くにスーパーがあればいいのにと話しておられた。

次号（11月号）は、組合事務局の高岡千鶴さんの横顔です。



《周辺の“味”散歩》 = 活魚料理 魚太郎 =

今回は、びっくりするようなお食い得（お買い得ではない）おススメ定食を、一品ご紹介いたします。

木材団地東の旧309号線を富田林方面に下り、外環状を右折して約200m進みますと、左側にあるのが、でかいカンバン活魚料理の魚太郎さん。

この名物が、昼定食の“大漁昼膳”。

お造り、天ぷら、季節の小鉢、本格赤出しにおかわり自由のごはん、これに食後のシャーベット。帰りにレジで、ガムでもらって、そのお値段はタッタの850円。

ちなみに、一品料理をそぞこつまみ、ちょいと一パイやりますと、これはゴク普通の料金で昼膳の10倍位は、払うことになるかも……。

マア、だまされたと思って一度、味わってみられては？

（磯口龍一郎、井上嘉織 記）

「緑の少年団」情報



《森林展示館前にて》

美原町木材団地緑の少年団（団員30名）は、さる7月29日第3回学習バスツアーを行なった。

参加者総数36名のうち、団員9名、団員でない学童18名、保護者など大人9名の内訳であった。団員でないものが合計27名も参加してくれているということは、この団の目的が「緑の認識」にあることからかんがみて、よろこばしい

現象であるといえよう。一たん緑が消滅してしまうと、その回復には十年単位の時間と努力とがかかるとされているからである。また子供たちの顔ぶれが毎年少しづつ変っていくことも意義深い。

行き先は六甲山中央にある神戸市立森林植物園である。日本最大といわれる36万坪の面積をもち、内外1,200種の樹木が植えられている宏大な緑地であった。

展示室におかれている北米産のジャイアント・セコイアの切り株は、中川理事長のもとで磨き上げられたという。そのおかげか、園長さんの特別の挨拶があり、案内のガイドさんの説明も懇切をきわめていた。

あまりに広いので、コブシ・カラマツ・トチ・サワラ・シラカバなどの林を逍遙するだけで精一杯であった。帰途、須磨の水族園に寄り6時頃無事帰着した。



【団地内のうごき】

◎ (株)丸正製材所が(株)丸正ランバーへ名称変更

去る8月20日付で、株丸正製材所は社名を株丸正ランバーと改め、新代表取締役社長に和中禎造氏（当協同組合理事）が就任されました。

◎ 木材団地盆おどり大会を開催

去る8月20日（土）、木材団地地々会主催の木材団地盆踊り大会がBグランドにおいて盛大に開催された。

当日は来賓・地区住民・団地内企業の人々ほか約700人の来場者でにぎわい、河内音頭・炭坑節・昨年発表された木材団地音頭の調べもかるやかに踊子・見物客が一体となって夏の風物詩といわれる盆踊り大会を盛り上げた。

事務局だより

☆ 第4回ウッドフェアの開催について

毎年好評のウッドフェアが、今年も内容の充実を計りビッグスケールで開催されます。

特に今年度は、ウッディ・グランドフェア'88 第一回地域優良木工品・クラフト全国展（開催期間 10月8日～16日）とジョイントして実施することになり、従来の2日間を3日間に拡大して開催いたします。具体的な内容等は追ってご案内いたします。

記

• 開催日時：昭和63年10月8日（土）午前10時～午後5時

〃 9日（日）

〃 10日（祝）

• 開催場所：木材乾燥工場特設会場

• 出展参加者：組合員 19社 協賛 8団体

☆ 第23回全国木材業者大会における表彰について

去る9月6日の標記大会において、当協同組合が全木協連傘下の優良組合として全木協連会長より表彰を受けた。

また同時に、当協同組合副理事長 成瀬良彦氏（成瀬特殊木材㈱社長）が業界功労者として全木連会長より表彰を受けられた。

なお組合員丸八木材㈱社長 竹田弥八氏も関西納材協同組合副理事長として同じく同会長より表彰された。

☆ 海外旅行用英会話テープの備付けについて

この度、情報資料室に標記カセットテープ（全8巻）を備付けしました。このテープは、海外出張等の際「これだけは喋りたい」「これだけは必要だ！」という会話を中心に、旅行中に直面するあらゆる場面での表現を実戦に即して構成し、テープを聴いているだけで自然にドンドン話せるように工夫されています。

利用につきましては、“木材団地教育ビデオライブラリー会”の加入メンバーを対象に貸出しいたしますので、海外出張等の機会にはせいぜいご利用下さい。

テープの貸出し方法、ビデオライブラリー会への加入等その他詳細につきましては組合事務局までご照会下さい。

〔新刊図書紹介〕

1. 組合新規購入図書及び寄付図書

☆森林資源有効活用促進調査事業 （財）日本住宅・木材技術センター発行
広葉樹資源の現況、広葉樹製材の実態、家具、木工生産および加工技術の現況などを調査結果の報告書

☆間伐材需要開発事業報告書〈木製遊具の試作〉 （財）日本住宅・木材技術センター発行
現在、間伐材がどのように利用されているかを調査した過去3年間の結果報告書のまとめ

☆調査事業報告書〈住宅に対する需要者のニーズ調査〉

（財）日本住宅・木材技術センター発行

住宅金融公庫の融資を受けて非木造住宅を新築入居した人を対象に行ったアンケート調査の集計結果

☆木材需給と木材工業の現況（昭和63年度版） 林野庁監修 林産行政研究会発行
木材及び特用林産物の生産から加工・流通に至るまでの動向、木材産業の現況等について幅広く記述したもの

☆航空写真集 大阪を翔ぶ 大阪新聞社企画・制作・発行

☆大正「住宅改造博覧会」の夢 株式会社AX制作・発行

☆日本の技術立国（アルファクラブ編） 田村勝夫編集 株式会社サイマル出版会発行

2. 組合員推薦図書

☆虫ケラどもをひねり潰せ 藤原弘達著 光文社発行

常識、大義が日本を駄目にしていくと怒りを込めて大ウソに挑戦。

☆司馬仲達・霸者の人間 松本一男著 P H P 発行

宿敵諸葛孔明を倒した屈指の戦略家の行動哲学。

☆韓国車が日本車を駆逐する 高尾栄司著 徳間書房発行

日本の自動車産業50万人が失業し経済危機がやってくるのはもうすぐと予測。

（推薦 植繁弘）

☆遊び心 大前研一著 学研

・遊び心が自己を発見させ周囲に目をやり、自分を自分らしく（個性的に）し、もっと余裕をもった感性豊かな（世界に通じる）人間を醸成していくのでは・・・
国際社会人である著者が自分の体験を通して日本人改革を訴える。

☆習って覚えて真似して捨てる 真藤恒著 N T T 出版

経営の真髄を表題どおりの内容で著者の輝かしい経歴をふまえて、わかりやすく書かれている。

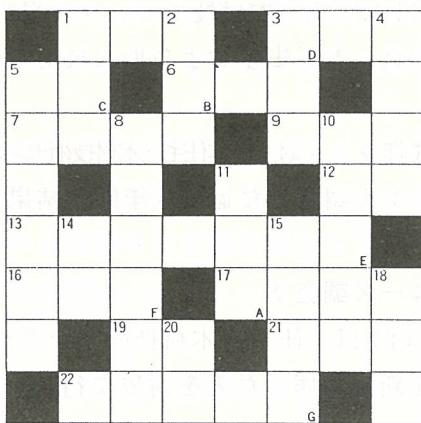
（推薦 藤本治平）



◆クロスワードパズルNo. 4

(解き方) 各マスにカタカナを一字ずつ入れてください。最後にアルファベットのあるマスの7文字をA B C順につなぐと答えができます。

(ヒント) 初体験ですもの……。



(応募方法) パズルNo. 4の答えと会社名、氏名を明記し、組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可)

(賞品) 抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。

(締切日) 昭和63年9月末日 (発表) 本紙63年11月号

答:

--	--	--	--	--	--	--

会社名 ()

氏名 ()

切り取り線

7月号(パズルNo.3)正解・当選者発表(敬称略)

- 安藤邦子(アキツ工業株)
- 水野徳子(浅野木材株)
- 東野清美(株関西ランバー)
- 吉田一男(トリスミ集成材株)
- 芝田美恵子(株中川木材店)

No.3 カエリノジカン	
カ	レ
カ	ス
オ	ク
シ	リ
タ	ス
キ	メ
リ	エ
ユ	イ
マ	ジ
ド	ゴ
リ	ホ
一	ヌ
ド	ケ
マ	レ
ヨ	カ
ウ	ン
カ	カ
ボ	バ
サ	ベ
ノ	ン

【編集後記】

ウッディ・グランドフェア'88開催まで後30日余りとなり、期間中のイベント等も各担当委員会で実施に向けて準備が進められておりますが、組合員の皆様もこのフェアを成功裡に収めるため、ご協力を願いいたします。

また郵便局では開局3周年の感謝月間として、謝恩サービスを実施しております。皆様のご利用をお待ちしております。

“あたらしき大地”へのご意見・ご要望・クロスパズルへのご応募もお待ちいたしております。

(“あたらしき大地”編集部)

ヨコのカギ

- ①豪華なナイトクラブの一間に酔う二人。
②男の子なら太郎、女の子なら——は日本の代表的な名。
③南国の木です。
④黄色くてすっぽい果物。
⑤大昔に地球上に生んでいた巨大な象の一橋。
⑥毎年のように——をして赤字続々の国鉄。
⑦ガソリンスタンドなどでは、——厳禁です。
⑧天気の回復を祈って、あわれにも首つりにされます。
⑨オリンピック会場などにリレーされてくるもの。
⑩途中で終わりにさせること。
⑪ブザーを鳴らしても返事がない。
⑫フロアに出て——を踊る。
⑬新郎新婦などのお召しをす。

- ①金をくれるとねだること。
②主として婦人服です。
③定価の半分以下です。
④1回表の先制——で早くも3点をあげた。
⑤東京の都内をぐるぐる回つて

- いる国電です。
⑦モナコの都市で、——にあります。
カジノは世界的に有名。
⑨オランピックの主役で、——大相撲の——です。
しまう四角(?)の材料です。
⑪野球のベースです。
⑫アサリなどの貝は殻の——の

- ⑬アサリなどの貝は殻の——の中に入っています。
⑭アサリなどの貝は殻の——の手首のこと。
⑮アサリなどの貝は殻の——の

